

ふじみ議会だより

6月定例会で決まりました

件名	審議結果	
国民健康保険条例の一部を改正する条例	全員賛成	可決
非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例	全員賛成	可決
消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例	全員賛成	可決
議決案件		
財産の無償貸付について	全員賛成	可決
長野県市町村自治振興組合を組織する市町村数の増減について	全員賛成	可決
平成17年度補正予算		
一般会計補正予算	全員賛成	可決
人事案件		
固定資産評価審査委員会委員の選任	全員賛成	同意
富士見財産区管理委員の選任	全員賛成	同意

5月の議会構成において、議会活性化を論議する、議会改革検討実行委員会」が、メンバーを7名とし、昨年に引き続き再スタートしました。昨年からの課題である議員定数問題等、議会の活性化と機能強化について、更に取組みを進めます。



議会改革検討実行委員会



坂戸市での意見交換

Report

行政視察報告

日時 平成17年6月22日～23日

行き先 埼玉県坂戸市
新潟県長岡市

目的 市民との協働を理念とした行政改革
災害復興の取組み

坂戸市では、「自分達のまちは、自分達のために、自分達の責任において、自分達でつくる」、を理念にかかげ、その実現のために市は何をすべきか、市民は何をすべきか、「財政負担はどうあるべきか」などを、行政改革の手法とし、「行政改革進行管理チェック票」を用い、事業評価を行い、まちづくりに反映するシステムを実行しています。

当町でも自立のための行政改革に向け、協働のまちづくりを目指していますが、坂戸市の事例を参考にしたいものです。

中越地方を襲った大震災は、今もなお自然災害の恐ろしさを伝えていました。山間部での崩れた山肌、丘陵地帯の耕作放棄された水田、復旧中の家屋、倒壊したままの家屋、道路面のうねり。災害復旧は、その中でも特に危険箇所を優先し先行していることがうかがえました。

仮設住宅が延々と続く場所を見て、富士見町が被災地になった場合、仮設住宅をどこに設置するかや、また目に見えない人々の精神的苦痛は、一層深刻化しているだろうと感じ、そんな対策への心配りが必要なことを、考えさせられました。